

# 自分で選ぶ「老後」設計

高齢であろうと障がいであろうと私たちは誰でも、最期まで自分らしい生き方をしたい、また、そうあって欲しいと願っています。また、死後のことも気になります。

そのためには、なにが必要でしょうか、どんな支えがあると嬉しいと思いますか。

どんな選択肢があるのでしょうか。同じ人が一人としていないように、自分らしい生き方も千差万別です。各テーマの専門家からお話を聴き、自分が望む老後の生き方を考え、自分らしい老後にしてみませんか。

	テーマ	講師
第1回 7/5	介護保険・終の住処について	柴田美紀子さん (同朋大学講師他 社会福祉士・介護福祉士)
	高齢になった時、介護が必要になった時、どんな住まいや施設 の選択肢があるのでしょうか。また自宅という選択肢は？介護 保険を利用していろいろな方法を選んでみましょう。	
第2回 7/12	遺言・相続について	近藤 雅樹さん (内河・雑賀・近藤 法律事務所 弁護士)
	自分の意思を「遺言」という形に残す人が増えています。作成 の方法、相続の手続きや、女性ならではの留意点などを伺いま す。	
第3回 7/19	葬儀・お墓について	高橋 進さん (NPO 法人 葬儀を考える NPO 東京 代表理事)
	その時になって慌てず、自分らしい葬儀やお墓にするためには どうしたらよいのでしょうか。「知って得する葬儀のあれこれ」 を各地で講演し、現代のお葬式にも詳しい講師から伺います。	
第4回 7/26	医療・看取り(在宅)について	中村 俊介さん (三つ葉在宅クリニック 院長・医師)
	先進的な在宅医療を実践されている講師より、老後の医療や死に 場所を自ら選択していく上での考え方や社会的な環境、緩和ケア、 尊厳死等、実際の在宅医療現場を通してのお話を伺います。	
第5回 8/2	成年後見について・まとめ	近藤 芳江さん (愛知ばあとなあセンター・権 利擁護事業部長・社会福祉士)
	判断力が十分でなくなった時、どんな支援を受けられるのでしよ うか。実際に後見人として活動されている講師より、現状と課題、 私たちが準備できることを具体的にお伺いします。	

日程：2012年7月5日～8月2日(毎週木曜日・全5回)

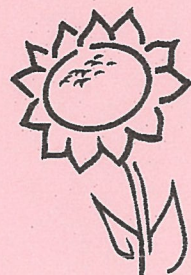
時間：13:30～16:00

会場：名古屋YWCA(地下鉄「栄」駅 愛知芸術文化センター向かい)

参加費：全回参加 4,500円 単発参加 1,000円(1回)

定員：30名(要予約) \*応募多数の場合は全回参加の方が優先となります

申込方法など：右頁ご覧下さい。



## 【もしもの時に役立つシート】

この講座では各回のテーマに並行して内容にあった「もしもの時に役立つシート」を準備します。これは、「もしもの時に役立つように自分自身についての考えや情報をまとめ、「誰に」「何を」「どのようにしてもらいたいかなどを記しておくシートです。講師の話聞いて書き込む(\*)ことで改めて「自分らしい老後設計」について考えることができます。全回参加されると、一通りの自分仕様の「もしもの時に役立つシート」を完成させることができます。

(\*)書き方についてのご質問はお受けしますが、実際の記入はご自宅をお願いします(個人情報のため)。

## 【申込方法と参加費について】

YWCA 窓口で申込書を持参またはFAX、メールにて申込書を送信して下さい。

参加費の支払いは①YWCA 窓口、②郵便振替をお願いします。

郵便振替 口座番号 00820-0-47814

加入者名 一般財団法人 名古屋 YWCA

\*通信欄に、「老後設計講座」と明記してください。単発参加の場合は日程もご記入下さい。

## 主催・お申込・お問合せ

名古屋 YWCA

セーフティサポートグループ(岩田、小宮)

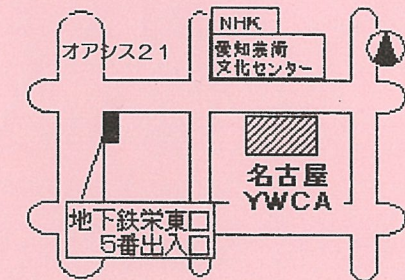
〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3

TEL 052-961-7707

FAX 052-961-7719

URL <http://www.nagoya-ywca.or.jp>

E-mail [yyy@nagoya-ywca.or.jp](mailto:yyy@nagoya-ywca.or.jp)



(地下鉄「栄」駅 東改札5番出口 徒歩2分)

愛知芸術文化センター向い ノリタケ東隣)

## 自分で選ぶ「老後」設計 申込書

氏名(ふりがな)		電話番号	
住所(〒 )		年齢 歳代	
メールアドレス			
講座参加 (○を付けて下さい)			
全回参加 (4,500円)		単発参加 (7/5、7/12、7/19、7/26、8/2) *1回 1,000円	

\*ご記入いただいた個人情報は、申込み確認を目的としており、今回の講座及び、今後の類似の講座のご案内以外に使用することはありません。